

平成21年5月22日

保護者 各位

群馬県立大泉高等学校  
校長 梅 沢 昇

### 新型インフルエンザの予防と家庭での健康管理について（通知）

新型インフルエンザは誰も免疫をもっていないため、季節性インフルエンザに比べると感染が拡大しやすく、多くの人が新型インフルエンザに感染することが考えられます。そのため、感染の予防と拡大防止が重要となります。

つきましては、下記の留意事項と別紙資料を参考にして、ご家族全員で確認いただくとともに、正確な情報に基づき、冷静かつ適切に対応するようお願いいたします。

また、現在、季節性インフルエンザもみられますので、子どもさん及びご家族の方の健康状態にも十分注意するようお願いいたします。

なお、県内等で感染者が確認された場合は、国や県の指示により学校としての対応をとることがありますが、その際は速やかにご家庭に連絡いたしますので御承知ください。

### 記

#### 1. 新型インフルエンザについて

##### (1) 症状や治療等について

- ・ 新型インフルエンザと通常のインフルエンザの症状はほぼ同じで、38度以上の発熱、のどの痛み、鼻水、頭痛、関節痛、下痢などです。
  - \* 症状は、新しいウイルスによって変わる可能性があります。そのつど変更される可能性があります。
- ・ ほとんどの人は軽症ですが、持病をもっている人などに重症化する場合がありますので注意が必要です。
- ・ 感染してから症状が出るまでの期間は、約7日間程度といわれています。
- ・ 人に感染させる期間は、症状が出る1日前からといわれています。
- ・ 症状が出た後2日以内であれば、抗インフルエンザウイルス薬による治療が期待できます。

##### (2) 感染経路について

- ・ 飛沫感染：感染した人のせき、くしゃみ、つばなどとともに放出されたウイルスを人が吸い込むと感染することがあります。
- ・ 接触感染：感染した人がくしゃみやせきを手で押さえた後や鼻水を手でぬぐった後に、ドアノブやスイッチ等に触るとウイルスが付着します。そこを人が触れた後、口や鼻、目に触れると粘膜や結膜などを通じて感染することがあります。

#### 2. 症状が出たとき（疑いを含む）の対応について

- ・ インフルエンザのような症状が出たときは、まず、東部保健福祉事務所：0276-31-8243、館林保健福祉事務所：0276-72-3230 のいずれかに電話で相談してください。
- \* ご家族の方に症状があり、保健福祉事務所等に連絡後、診察や検査を行っている場合は学校に御連絡をお願いします。

#### 3. 生徒の日常の健康管理について

- ・ 生徒自身は日頃の健康状態に十分気をつけましょう。（平熱の確認や十分な睡眠等）
- ・ せきエチケット（人に向かってせき等をしない）を守りましょう。
- ・ 感染の機会を少なくするために、必要のない外出はできるだけ控えてください。
- ・ せきやくしゃみ等がある場合はマスクを着用しましょう。
- ・ 外出後等は手洗いやうがいをしっかりしましょう。
- ・ ご家族も同様に行うようお願いいたします。